

警察業務に有効な資格・技能をお持ちの方 第1次試験（教養試験）で加点をします！



令和3年度警察官・警察行政職員採用試験から、柔道・剣道、全国規模のスポーツ大会への出場歴、外国語（英語・中国語・韓国語など）、簿記、情報処理などの警察業務に有効な資格や技能をお持ちの方を対象に、第1次試験（教養試験）で8点から最大40点の加点を行います。

加点対象試験	分野	加点対象となる資格技能	基準
警察官 採用試験のみ	武道 スポーツ経歴	柔道	初段以上
		剣道	初段以上
		中学校卒業後、日本オリンピック委員会に加盟（正加盟・準加盟・承認）している競技団体の競技で、日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高等学校総合体育大会等の全国規模以上の大会（地方予選を経たもの）に選手（団体戦又は個人戦いずれか、補欠選手として登録された者も含む。）として出場	
警察官・警察行政職員採用試験共通	英語	実用英語技能検定	2級以上
		TOEIC (Listening&Reading Test) (IP Test除く)	500点以上
		TOEFL (iBT Test)	48点以上
		国際連合公用語英語検定	C級以上
	中国語	中国語検定	3級以上
		漢語水平考試	4級以上
		中国語コミュニケーション能力検定	400点以上
	韓国語	ハングル能力検定	準2級以上
		韓国語能力試験	4級以上
	ポルトガル語	外国語としてのポルトガル語検定 (旧国際ポルトガル語検定)	初級以上
		外国人のためのポルトガル語検定	中級以上
	ベトナム語	実用ベトナム語技能検定	4級以上
	タイ語	実用タイ語検定	3級以上
	簿記	日商簿記	3級以上
情報処理	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験（ITパスポート試験・情報セキュリティマネジメント試験含む。）		
心理	臨床心理士		
	公認心理師		
警察行政職員採用試験（専門職）のみ	上記以外の警察業務遂行上有効な資格	臨床検査技師	
		薬剤師	
		建築士	2級以上

- 加点を希望する方は受験申込みの際に申請をしてください（申込書に記載していただきます。）。第1次試験当日、合格証書などの証明書類の提出が必要になります。
- 複数の資格をお持ちの場合、申請できるのは1分野1種類（語学は1言語）、合計2種類までです。
- 段位等に応じて加点するので最上位の資格で申請してください。
- 申請できるのは、受験申込時に取得（合格）しているものに限ります。

【複数の資格をお持ちの場合の加点申請の具体例】

- 柔道と剣道両方初段以上をお持ちの方→高い段位の方で申請してください。
- 柔道初段・陸上でインターハイ出場経験のある方→いずれかで申請してください。
- 英検2級以上と中国語検定3級以上をお持ちの方→高い級の言語で申請してください。
- 日商簿記3級とITパスポート試験合格の方→両方申請できます。

資格加点の詳細は各試験の受験案内を御覧ください。

長野県警察採用フリーダイヤル
0120-314-031

第一次試験（教養試験）における資格加点基準

警察業務の遂行上有効な資格・技能を有する人については、第1次試験の教養試験点数に段位等に応じて1種類の資格・技能につき8点から最大40点の加点を行います。複数の資格を有する場合でも加点対象となるのは1分野1種類（語学は1言語）、合計2種類までとします。

加点対象試験	分野	加点対象となる資格技能	基準	証明に必要な資料	
警察官採用試験のみ	武道 スポーツ経歴	柔道	初段以上	講道館の段位証書（賞状）又は講道館館員証	
		剣道	初段以上	全日本剣道連盟の段位証書（賞状）又は全日本剣道連盟による証明書（各都道府県剣道連盟の発行したものでも可）	
		中学校卒業後、日本オリンピック委員会に加盟（正加盟・準加盟・承認）している競技団体の競技で、日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高等学校総合体育大会等の全国規模以上の大会（地方予選を経たもの）に選手（団体戦又は個人戦いずれか、補欠選手として登録された者も含む。）として出場		①出身校による全国規模大会参加証明書（別記様式・ホームページからダウンロード可） ②全国規模の大会の「大会名」「開催月日」「選手氏名」が分かる資料（賞状、パンフレット、新聞の切り抜き等） ③地方予選の「大会名」「開催月日」「選手氏名」が分かる資料（賞状、パンフレット、新聞の切り抜き等） ※①を提出しない場合は、②及び③を両方提出する（日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高等学校総合体育大会の場合は③の提出は不要。）。	
警察官・警察行政職員採用試験共通	語学	英語	実用英語技能検定	2級以上	合格証明書、スコアレポートなど
			TOEIC (Listening&Reading Test) (IP Test除く)	500点以上	
			TOEFL (iBT Test)	48点以上	
			国際連合公用語英語検定	C級以上	
		中国語	中国語検定	3級以上	
			漢語水平考試	4級以上	
			中国語コミュニケーション能力検定	400点以上	
		韓国語	ハングル能力検定	準2級以上	
			韓国語能力試験	4級以上	
	ポルトガル語	外国語としてのポルトガル語検定 (旧国際ポルトガル語検定)	初級以上		
		外国人のためのポルトガル語検定	中級以上		
	ベトナム語	実用ベトナム語技能検定	4級以上		
	タイ語	実用タイ語検定	3級以上		
簿記	日商簿記	3級以上	合格証書、合格証明書		
情報処理	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験		合格証書		
心理	臨床心理士		合格通知、資格認定証、資格登録証明書		
	公認心理師		合格証書、登録証		
警察行政職員採用試験（専門職）のみ	上記以外の警察業務遂行上有効な資格	臨床検査技師		合格証書、免許証	
		薬剤師		合格証書、免許証	
		建築士	2級以上	合格証書、免許証	

【加点申請方法】

- 加点を申請する場合は、受験申込書の「加点申請資格」欄に当該資格を記入し、第1次試験当日、資格を証明する資料の原本及び写し（A4サイズにコピーし、大きいものは縮小すること。）を提出してください。原本は確認後返却しますが、写しは返却しません。
- 受験申込書に記載のないもの、第1次試験当日に資料の原本及び写しの提出がないものは加点しません。
- 申請できる資格は受験申込時に取得（合格）済みのものに限り、申込書提出後の加点申請は一切受け付けません。
- 申請できる資格は1分野1種類（語学は1言語）、合計2種類までです。段位等に応じて加点されますので最上位の資格を申請してください。

※ 加点対象となる資格技能・加点申請方法の詳細は、各採用試験の受験案内を必ず確認してください。

